

人の時

4・14ストに奔走する 学生会委員長代行の ちよう よし かず 長 善 一



○「学校側から独自の抗議集会を開く旨の連絡があったがわれわれはあくまでも学校側を善き入たかたをこの集会に持つていきます」。きつぱりと語気強く言い切った。「とにかく学校側がわれわれと別に集会をやるようなことがあれば断固

的な反感を買うようなことはしません」。なかなかの慎重論者でもあつた。

○「機動隊が学館に乱入した時は記念館の付近にいた。一知らせを受けてすぐ学生部長に抗議にいきました」。彼の適確な判断は定評のあるところ。「今

日、学費紛争後の瓦解した学生会中執を米田委員長・福田副委員長(両川厚生部長)といずれも拘留中)らと兵に支えてきた。日に焼けた憔悴な風貌はまさに闘士である。現在中執の主要メンバーが欠け、八面六臂の活躍中である。

新入生には期待

慶の学生部長
は何かつか
みどころな

「政治問題と学内問題の二本立てで運動を進めていきますが特に四・二六、二八以降は学内問題に力を入れます」と今後の方針を述べた。「今年の新入生は学生運動に対して敏感な反応を示しますよ。頼もしい限りです」と新入生への期待も最後にチョツリ。

粉砕します」。抗議集会は全たせいもありましたがね……」

教職員、学生と松田新学生部長評。

「経営学部四年・栃木県立足利高校出身。

が一体になつてやらねば意味を成さない。ある。「早急の中執改選をしたと強調する。いんですが」と心境をかた「すくにバリケードを築いた。生田委員長・全寮委員長も歴

た。二年までは生田寮で生活。生田委員長・全寮委員長も歴

(金成有造)